# 市営住宅入居申込要領(一般用)

令和 7 年度 第 2 回定期募集用

敦賀市建設部住宅政策課

#### 1. 公営住宅入居収入基準額早見表(前年中の総収入金額による)

下表は、特定扶養控除、ひとり親控除、寡婦控除、老人扶養控除、障害者控除等の対象者がいない世帯の、給与所得者1人の場合の収入基準です。

- 総収入金額は、給与・賞与等の全てを含めた収入金額のことです(≠「所得」額)。
- ▶ 入居しようとする親族に2人以上収入のある世帯は、この収入基準は参考になりません。
- ▶ 前年の1月から申込時までの間に、途中就職・休職・退職した場合も参考になりません。
- ▶ 改良住宅の入居収入基準(114,000円/月 以下)には適用できません。

#### ◎一般世帯の総収入金額

扶養親族1人	扶養親族2人	扶養親族3人	扶養親族4人	扶養親族5人
年収3,511,999円	年収3,995,999円	年収 4,471,999 円	年収 4,947,999 円	年収5,423,999円
[算定所得年額] 2,375,600 円	[算定所得年額] 2,753,600 円	[算定所得年額] 3,134,400 円	[算定所得年額] 3,515,200 円	[算定所得年額] 3,896,000 円
[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]
157,966 円	157,800 円	157,866 円	157,933 円	158,000 円

#### ◎高齢者・身体障害者世帯等の総収入金額

扶養親族1人	扶養親族2人	扶養親族3人	扶養親族4人	扶養親族5人
年収 5,035,999 円	年収5,511,999円	年収 5,987,999 円	年収 6,460,999 円	年収6,896,999円
[算定所得年額] 3,585,600 円	[算定所得年額] 3,966,400 円	[算定所得年額] 4,347,200 円	[算定所得年額] 4,728,000 円	[算定所得年額] 5,107,299 円
[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]	[算定所得月額]
258,800 円	258,866 円	258,933 円	259,000 円	258,941 円

## 2. 申込資格

下記1~8の全てに該当することが必要で、非該当がある場合は申込資格がありません。

- │ 1 │ 市内に住所を有していること、または市内に就業している(就業予定である)こと。
- ▶ 外国籍の方は、在留許可期間が1年以上(中長期在留者や永住者)必要です。

## |2|夫婦または親子を主体とした家族であること。

- ▶ 婚姻前の場合、婚約中であることの証明書の提出が必要です(<u>入居できるのは婚姻後です</u>。 今回は<mark>令和8年1月31日</mark>までに入籍される方が申込みできます。)。
- ▶ 敦賀市または、福井県パートナーシップ宣誓制度において宣誓した場合、そのことを証明 する書類の提出が必要です。(他市、他県での宣誓については申込は認められません。)
- ▶ 単身者、離婚協議中の方、または世帯を不自然に分離しての申込みは認められません。

# │3│収入(所得月額)が下記基準額以下であること。

- ▶ 入居する方全員の所得額の合算額から控除額を差引いて算出する、所得月額の基準です。
- ▶ <mark>令和6年1月</mark>以降に職場を変更した場合は、申込みの際に、現職場から収入証明書類が取れる方でなければ申込みができません。
- ◎一般世帯・・・・・・・158,000円以下(改良住宅は114,000円以下)
- ◎高齢者・障害者世帯等・・・259,000円以下(改良住宅は139,000円以下)
- ▶高齢者世帯…入居申込者が60歳以上で、同居者のいずれもが60歳以上または18歳未満である世帯。
- ▶障害者世帯…入居申込者または同居者の身体の障害の程度が、1級から4級までである世帯。

# ○所得月額の算出方法

所得<u>年額</u>から控除額を差引いた残額の12分の1の額です。入居する家族(婚約者含む) に所得のある方が2人以上いる場合は、各々の所得額を合算し、下記計算式で算出します。

# 所得年額 - 各控除額(下記参照) ÷ 12ヵ月

- ▶親族控除…1 人につき 380,000 円。入居する親族のうち申込者本人以外の者(扶養控除対象かどうかは不問) 及び遠隔地扶養親族がいる場合に控除。申込期間経過後の出生者は対象とならない。
- ▶施行令控除…1 人につき 100,000 円。給与所得または公的年金等雑所得のある者(所得額が当該額未満の場合は 所得額全額)。
- ▶ひとり親控除…350,000円(所得額が当該額未満の場合は所得額全額)。ひとり親で扶養する子がいる場合に控除。
- ▶寡婦控除…270,000円(所得額が当該額未満の場合は所得額全額)。寡婦に該当する場合に控除。
- ▶特定扶養控除…1 人につき 250,000 円。扶養親族に 16 歳以上 23 歳未満の者がいる場合に追加控除。
- ▶老人扶養控除…1 人につき 100,000 円。70 歳以上の、扶養親族または控除対象配偶者がいる場合に追加控除。 ▶障害者控除…1 人につき 270,000 円。障害者(身体障害 3~6 級)に該当する者がいる場合に追加控除。
- ▶ 特順瞎者盤…1 人につき 400,000 円。重度障害者(身体障害 1~2 級)に該当する者がいる場合に追加控除

# |4|現に住宅に困窮していることが明らかであること。

- ▶ 入居しようとする方に持ち家がある場合は、申込みができません。
- │5│入居の申込者及び同居しようとする親族全員が市税等を滞納していないこと。
- ▶ 入居しようとする方は市外在住の方も含め、現居住地での市税等の完納が必要です。
- │6│入居の申込者及び同居しようとする親族全員が暴力団員ではないこと。

## | 7 | 連帯保証人(1人)があること。

- ▶ 連帯保証人となれる方は、入居の申込みをする方と同程度以上の収入がある方で、かつ、 原則として市内在住の、市営住宅入居者以外の方です。
- │8│市営住宅管理条例・同条例施行規則を厳守し、健全な共同生活を円満に営むこと。
- ▶ 市営住宅家賃等の未払いがある、迷惑行為等で行政処分経験がある方は申込みできません。

## 3. 必要書類

入居を申込まれる方には、下記の書類を提出(提示)していただきます。申込資格確認のため に、他にも証明書等を提出いただく場合があります。書類不備の場合は、受け付けできません。

## 【提出(提示)必須書類】

- ◎敦賀市営住宅入居申込書 ⇒ 住宅政策課で配布
- ◎令和7年度所得証明書 ⇒ 居住地の税務担当課等で発行
- ▶ 申込者及び入居しようとする方全員分(学生及び未就学児は除く)が必要。
- ◎令和6年分源泉徴収票または確定申告書の控え ⇒ 就業先から発行または自身で保管
- ▶ 令和6年1月以降に職場を変更した場合は、退職及び収入の(見込)証明書類等も必要。
- ◎住民票(謄本) ⇒ 居住地の住民担当課等で発行
- ▶ 申込者と同居中の方全員分の住民票。別居中の方(婚約者も同様)との申込みの場合は、 各々の世帯全員分の住民票謄本(世帯主・続柄・筆頭者・本籍を省略しないこと)。
- ◎85円切手貼付済のハガキ(1枚) ⇒申込者が用意
- ▶ ハガキの表に申込者の住所を記入しておくこと。

# 【該当者のみ提出(提示)書類】

- **○令和6年分年金源泉徴収票または支払通知書** ⇒ 公的年金は年金事務所で発行
- ▶ 各種年金、恩給等を受けている方全員分を提出。
- ○納税(完納)証明書または非課税証明書 ⇒ 居住地の税務担当課等で発行
- ▶ 市内在住の場合は不要。市外在住の場合は、居住地の税務担当課からの取り寄せが必要。
- ▶ 申込者及び入居しようとする方全員分(就業していない未成年者は除く)が必要。
- ▶ 申込時点で納期が過ぎた市県民税(住民税)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の 納付状況を確認します(「分納中」は「市税等を滞納していない」ことになりません)。
- ○就業状況証明書 ⇒ 住宅政策課で様式を配布
- ▶ 申込者が市外在住の場合、市内に就業している(内定)証明のため、就業先で記入の上提出。
- ○収入(見込)証明書及び就業状況(退職)証明書 ⇒ 別紙「就業状況チェックシート」参照
- **○婚約証明書 ⇒ 住宅政策課で様式を配布** ▶ 婚約による申込みの場合は提出。
- **○戸籍謄本 ⇒ 居住地の住民担当課等で発行 ▶** 離婚、死別、親子関係不明の場合は提出。
- 〇敦賀市パートナーシップ宣誓書受領書(受領カード)または福井県パートナーシップ宣誓書受領書
- ▶ 敦賀市または福井県パートナーシップ宣誓制度を利用したパートナーの場合は提出。
- ○身体障害者手帳 ⇒ 該当する方のものを持参
- ▶ 申込者や入居しようとする方が障害者認定を受けている場合は提示。
- ○母子手帳 ⇒ 該当する方(入居する予定の出産後まだ住民登録のない方)のものを持参
- ○在留カード ⇒ 該当する方(入居する予定の外国籍の方)のものを持参
- ▶ 更新中の場合は、手続書類の写し等の更新期間が確認できる書類等を提出。
- ○その他書類 ⇒ 現住居からの立退きを請求されている場合等に提出。

## 4. 申込受付期間

入居を申込まれる方は、下記期間に<u>必要書類と印鑑をご持参のうえ</u>、市役所 3 階住宅政策課にて申込みをしてください。なお、<u>申込期間を過ぎますと、いかなる事情があっても受け付けできません</u>ので、ご注意ください。また、<u>一度市で受け付けした書類</u>(所得証明書、住民票、戸籍謄本等の添付書類を含む)<u>は全て公文書の扱いとなり返却できません</u>ので、予め了承の上、申込みする方各自で写しを取っておくなどして対応ください。

# 申込受付期間:令和 7 年 10 月 29 日(水) ~ 令和 7 年 11 月 5 日(水)

▶ 市役所開庁日(土・日・祝日以外)の8:30~17:15に受け付けします。

## 5. 抽選

1戸の住戸に対する申込者が複数の場合は、抽選を実施します。入居資格を審査後、ハガキ にて詳細をご案内しますので、忘れずに参加してください。

抽選予定日:令和 7 年 11 月 26 日(水)

## 6. 入居予定日

入居が決定した場合は、下記期間中に入居していただく予定です。ただし、住戸により入居 時期が異なる場合があります。

# 入居予定日:令和 7 年 12 月 3 日(水) ~ 令和 7 年 12 月 9 日(火)

- ▶ 上記は「入居手続き」の期間であり、この期間中に引越し作業を完了しなければならないという訳ではありません。
- ▶ 入居時には契約書類を提出し、敷金(家賃の3ヵ月分)及び当月分の家賃を納付してください。